

平成29年度通学路の安全確保に関する取組の方針(津市通学路交通安全プログラム)対策一覧表

令和3年5月時点

1【安東小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	北河路町地内	施設建設に伴い周辺道路が整備され、交通量が増え、道路横断するに危険である。	横断歩道の設置	・警察	H30以降

2【楡形小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	分部地内	四叉路の交差点であり、危険である。	T字、スクールゾーン標示塗り直し	・津市（北工事事務所）	H29

3【片田小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	片田志袋町地内	児童が通る道路は狭いうえに、朝の自動車の交通量が多く、減速をせずに通行している車が多い。	・外側線塗り直し、通行帯の確保 ・落下防止柵の設置	・津市（北工事事務所）	H29

4【神戸小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	神戸地内	交通量も多く、スピードが出やすい直線道路で、信号機待機場所が危険である。	横断歩道待機場所にポストコーンの設置	・三重県	H29
2	神戸地内	交通量も多く、スピードが出やすい直線道路で、横断歩道等の標示が剥がれてきている。	・横断歩道の塗り直し ・外側線を塗り直し、通行帯の確保 ・ガードレールの設置	・警察 ・津市（北工事事務所）	H29

5【桃園小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	牧町地内	桃園駅南側踏切付近の道路は、道幅が狭く、特に朝は交通量が多く対向する車も頻繁であり、児童が通学するのに危険である。また、道路北側の一部が駐輪場となり、道幅が更に狭まり危険である。	外側線を引き、通行帯の確保	・津市（久居総合支所地域振興課）	H29

6【一志西小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	一志町田尻地内	北から進んできたドライバーから横断歩道が確認しづらく、非常に危険である。	横断歩道の塗り直し	・警察	H29
2	一志町田尻地内	北から進んでくる車のドライバーからは、交差点の東から出てくる児童が見えなくなってしまう。また、東から出る車から北の方面が見えづらく、児童が横断待ちをしていてもわからない。	カーブミラーの設置	・津市（一志総合支所地域振興課）	H29
3	一志町高野地内	自動車の通行量が多く、双方から直進する車、左折、右折する車が行き交い危険である。	外側線を塗り直し、交差点明瞭化	・三重県	H30

7【修成小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	修成町地内	朝の交通量が多く道幅が狭い。	・ゾーン30の実施 ・外側線を引き、通行帯の確保	・警察 ・津市（北工事事務所）	H29～R2

8【敬和小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	中河原地内	自動車の交通量が多く、道路幅員も狭いため、危険である。	・30区規制標識の設置 ・横断歩道待機場所にポストコーンの設置 ・ストップマーク設置	・警察 ・津市（北工事事務所） ・津市（市民交流課）	H29
2	中河原地内	自動車の交通量が多く、道路幅員も狭いため、危険である。	・規制標識の移設（視認性をよくする）	・警察	H29

9【新町小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	八町地内	交通量が多い道路で、道路横断時に危険である。	・横断歩道の塗り直し ・外側線を塗り直し、通行帯の確保 ・ポストコーンの設置	・警察 ・津市（北工事事務所）	H29

10【藤水小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	藤方地内	交通量が多い道路で、道路横断時に危険である。	横断歩道の設置	・警察	H29

11【高茶屋小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	高茶屋小森町地内	自動車の交通量が多く歩道が未整備である為、危険である。	歩道整備	・津市（建設整備課）	H29～R4

12【芸濃小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	芸濃町椋本地内	交通量が多い道路で、道路横断時に危険である。	横断歩道の設置	・警察	H29

13【明合小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	安濃町栗加地内	交通量の多い道路（県道）で、歩行スペースが狭小で危険である。横断歩道待機場所に安全施設がなく危険である。	・歩行者用信号機の設置 ・横断歩道の塗り直し ・外側線を塗り直し、通行帯の確保 ・横断歩道待機場所にポストコーンの設置	・警察 ・三重県	H30

14 【村主小学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	安濃町今徳地内	道路幅員が狭く、カーブが多い見通しの悪い道路で、横断歩道の設置場所が危険な場所にある。	- 横断歩道の移設 - 外側線を塗り直し、通行帯の確保 - ポストコーンの設置	- 警察 - 三重県	H29

15 【西橋内中学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	神納町地内	通勤時の迂回路となり交通量も多く、また、変則な交差点で、スピード出して走る車両が多く危険である。	- 外側線を引き、通行帯の確保 - 張り出し歩道の設置	・津市（北工事事務所）	H30

16 【西郊中学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	殿村地内	車の交通量が多く渋滞が起こり、横断歩道の上で停車してしまう。その停車している車の間を自転車ですり抜けるしかない危険な状況である。	- 取り締まりの強化 - 安全教育及び指導の徹底	- 警察 - 教育委員会	H29
2	一色町地内	一昨年度から、車と自転車の接触事故が多い。朝の交通量が多く、スピードも速く、車の自転車横断確認が不十分な状況がある。	安全教育及び指導の徹底	・教育委員会	H29

17 【久居東中学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	久居井戸山町地内	登下校時に生徒が集中し、道路をわたり切れない生徒であふれかえっている。特に下校時にはコンビニの駐車場で待たなければならない状態である。	自転車横断信号機の時間延長	・警察	H29

18 【一志中学校】

番号	場所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	実施年度
1	一志町高野地内	中学校南側三叉路は、夕方に出入りする車が大変多く、学校からの下り坂の途中にあるために生徒下校時に大変危険である。	減速帯の標示	・津市（一志総合支所地域振興課）	H29